
ろんくま 集落の教科書

Textbook of Ronkuma village

～ 氷見市 論田・熊無地区 ～



はじめに

本書をご覧いただきありがとうございます。

里山の暮らしに、興味はありますか？

こちらの地域は氷見市論田、熊無。通称「ろんくま」です。

里山暮らしを始めるにあたり、

「ろんくま」地区ってどんなところ？から始まるかと思います。

本書ではろんくまの生活、習慣、ルールをまとめてみました。

本書を読んで、里山の暮らしは難しいなあと思われる方、

いやそんなに難しくないとと思われる方、

両方おられるでしょう。

読んだけどよくわからない方もいますね。

そんな方は、来てください。見てください。

住民と話してください。お試しで住んでみてください。

気に入っていただければ、

ぜひ「ろんくま」で里山暮らしを始めてください。

喜んでお迎えいたします。

論田自治会・熊無自治会



目次

ページ	タイトル
3	ろんくまのマスコットキャラクター
4	ろんくまについて
4	地名の由来
5	地域の歴史・文化財
6	地域の特産品
7	集落の全体図
8	自治会費
11	地域の組織
12	役員等の決め方
14	神社・お寺関係
15	集落の主な年間行事・共同作業
16	冠婚葬祭
17	集落の施設・お店等
18	病院
18	日用品のお買い物
19	熊無バス（NPOバス）
20	ごみ出し
21	こどもに関する情報
21	災害時・雪への対応
22	ふるさとのろんくま弁

本書に登場する記号



ろんくまのマスコットキャラクター

くまなしくまタロー®

藤箕を藤色の風呂敷で固定しているが、大きいためいつも妹に手伝ってもらおう。



©熊無自治会

おなかに藤箕の形と藤箕の編み込み模様。おなかを撫でられるのが好き。

ろんくまチャン®

自慢の熊無の大橋。



©熊無自治会

体はもちもちしていてほのかに甘い香りがする。

藤箕のポーチ。いろいろなものが入っている。

本籍／富山県氷見市熊無^{くまなし}9074番地
性別／男の子
年齢／9歳ぐらい
身長／150cm
体重／40kg（ぽっちゃり）
性格／人なつこく明るい。甘えん坊。ちょっと抜けているところがある。にぎやかなところが大好き。
好物／論田の餅。氷見うどん。桃。

ろんくまを見守る熊の妖精。ろんくまの魅力を全国にアピールしたい。勝手に地域をハッピーにしたいと出沒する。ろんくまに魅力を感じてやってきた人の前に現れる。ろんくまの美味しい特産物を知ってもらいたくて人に勧めて回るが、その道中ついつつまみ食いをしてしまう。

エピソード／寝ぼけて妹のもちもちのほっぺをかじりそうになり怒られたことがある。

本籍／富山県氷見市熊無^{くまなし}9074番地
性別／女の子
年齢／7歳ぐらい
身長／130cm
体重／30kg（ぽっちゃり）
性格／人なつこく明るい。好奇心旺盛。いつもくまタローの後をついてくる。甘えん坊。
好物／論田の餅。

くまタローと一緒にろんくまを見守る熊の妖精。ろんくまの魅力を全国にアピールしたい。ろんくまに魅力を感じてやってきた人の前に現れる。世話焼きなところがあり、勝手に地域をハッピーにしたいと人前に出沒し、藤箕のポーチから論田の餅を取り出し分けてくれる。

エピソード／もともと兄のくまタローと同じ毛色だったが、論田の餅を食べ過ぎたためよもぎ色になった。本人もこの色を気に入っている。

ろんくまについて

論田・熊無地区は富山県氷見市の西部、石川県との県境付近に位置し、山の斜面に開かれた集落や棚田、森林など、自然豊かな美しい景観が広がっています。

氷見市の中心市街地、羽咋市の中心市街地、それぞれ車で20分以内の距離にあり、富山県と石川県の両県が生活圈です。



また、新幹線（新高岡駅）までは車で40分、金沢までは約1時間と、交通の便に恵まれた中山間地域です。

論？熊？

地名の由来

高原状盆地の丘陵地帯に山林や棚田が広がる景観が美しい地域ですが、昔から地すべりがしばしばおこり甚大な被害を受けたことがあります。

昭和以後、県営の地すべり防止工事が数十年継続して施工され、今では地すべりの心配はほとんどなくなりましたが、古くは所有地の境界が集落の難問題となっていたことから、論田（田地の境を論争する）、熊無（隈無し）という地名がついたといわれています。

地名の由来については、その他諸説があります。



論田・熊無の歴史や文化については「熊無村史」に詳しく書かれているよ。

地域の歴史・文化財

論田・熊無に人間が住みついた歴史を巡ると、遠い昔の縄文時代まで遡ります。そして中世の藤原時代になると、天台系山岳修験信仰の靈山・聖地としてこの地域が崇められていたことも判っています。近世に至り真宗系へと変遷を辿りましたが、当然のように仏教文化が盛んで、両地区の人々の精神文化を今日に至るまで支え続けていて、著名な学僧をはじめ多彩な人材を輩出しています。

論田・熊無を語るうえで欠かせない藤箕づくりは約六百年前から伝承されており、近世加賀藩政期には特産品としてその名声を広くとどろかせています。藤箕の材料採取については藩内他村への立ち入りも特別に許可され農村の異文化交流に大きな影響を与えてきました。また論田越えとも云われる越中氷見と能登飯山（いのやま）を結ぶ菅池往来は、商人の道として明治中期まで流通経済の重要な間道であり、現在の国道415号線熊無越えがその役割を担っています。

またもう一つ重要な要素は、両地区が往古から地滑り地帯だったことがあげられます。しかしその都度肥沃で豊かな棚田によみがえらせ逆境を克服してきた先人の知恵と努力の歴史が詰まっています。文化財も寺院や神社を中心に多く残されています。



春には地元の文化財を巡る「花の里熊無ウォーク」も行われているよ。



地域の特産品

藤箕（ふじみ） 国指定重要無形民俗文化財

「藤箕」とは、製作材料に藤（フジ）を使用した箕のことです。

両手で縁を持ち、揺り動かして穀物ともみ穀やごみなどをふるい分けたり、作物を運ぶために利用される道具として主に農家で利用されています。

国指定重要無形民俗文化財に指定されていますが、現在は、生産者の高齢化やプラスチック製品の台頭の影響などもあり、生産量は減少しています。

「藤箕製作伝承の館」を拠点に、担い手の育成や技術の伝承に取り組んでいます。



ぼくのお気に入り。
いつも背負ってるんだ。



草もち

地元産のもち米にヨモギを混ぜて粒あんを包んだお餅です。

市内のスーパーや直売所では午前中に売り切れてしまう人気商品です。地元では春になるとヨモギの新芽を使った「草もち」が各家庭で代々作られてきました。その伝統の味を「食彩ふるさと論田加工グループ」さんが1年を通して提供しています。



美味しくて、つい食べ過ぎちゃう。食彩ふるさとのHPもチェックしてみてね。



集落の全体図

集落の構成



世帯数

単位 (戸)

班	論田	熊無
1	13	22
2	19	16
3	18	26
4	14	19
5	15	15
6	9	-
7	13	-
合計	101	98

人口

単位 (人)

区分	論田	熊無
男	139	139
女	181	132
総数	320	271

人口減少に対して、班を再編したり、移住者の受入に取り組んだりしているよ。



令和5年2月時点 空家を除く各班戸数

自治会費

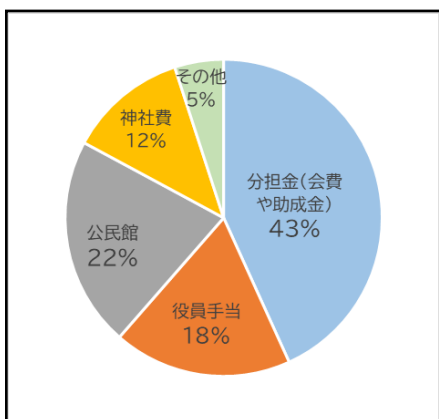
自治会費の徴収は年2回あり（上期8月・下期1月）、集落の自治会、公民館（集会所）、神社の運営に使用されます。

自治会費の内訳は1戸から徴収する基本料（戸査）と学校会費、募金、公民館（集会所）会費等の分担金が合算されます。

自治会費の使われ方（年間1戸あたり）は以下のようになっています。

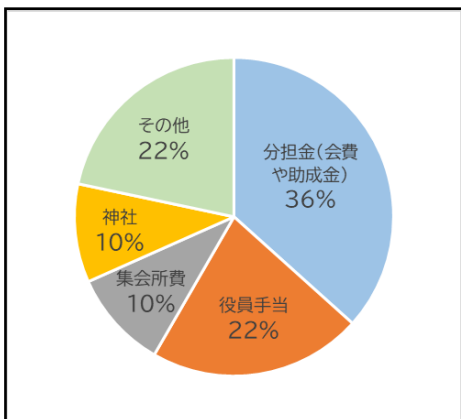
論田

内 訳	金額（円）
分担金（会費や助成金）	12,100
役員手当	5,100
公民館費	6,000
神社費	3,400
その他	1,400
合計	28,000



熊無

内 訳	金額（円）
分担金（会費や助成金）	11,000
役員手当	6,500
集会所費	3,000
神社費	3,000
その他	6,500
合計	30,000



改善を重ねて少しでも金額を下げられないか、試行錯誤を続けています。



論田の場合

自治会と住民との間で、8月と1月に自治会運用に関連したお金の請求と支払いが発生します。以下をまとめて整理し、指定期日に住民が現金で支払います。口座振込も可能です。

1) 自治会費（自治会から住民への請求）

- ① 公的募金（赤十字、他）
- ② 加入団体の会費（学校後援会、自治振興会、他）
- ③ 助成金（壮年会、青年団、婦人部、親和会）
- ④ イベント費用（祭花火）
- ⑤ 神社、公民館維持管理費

いろんな改善を重ねて金額は下がってきました。
自治会費は免除を含めて6段階となっています



一般的な世帯	14,000円×2回
特別な事情で減額が妥当な世帯	1級～5級、免除

2) 自治会から住民への支払い

① 自治会役員報酬

自治会長	1人	150,000円×2回
会計	1人	25,000円×2回
他役員	2人	5,000円×2回
班長	7人	8,500円×2回

自治会費のことを
万雑（まんぞう）と
呼んでるよ。



② 自治会から依頼した作業の協力金

作業1日当たり5,000円の協力金を支払います。

安価ですが、暮らしやすい地域づくりに対しての協力金です。

3) 自治会と関係ある団体へ住民からの支払い

支払うのは住民全員ではありません。以下条件対象者のみが支払います。

- ① 交通安全協会賛助金：自動車運転者がいる家庭が支払います。
- ② 上庄谷バス協力金：自治会の口座から一括して自治会が支払います。
- ③ 他地区掛作万雑：他地区の農地利用者が利用面積相当額を支払います。

熊無の場合

熊無では住民との間で、8月と1月に自治会運用に関連したお金の請求と支払が発生します。

以下をまとめて整理、農協の住民口座を利用して一括処理します。

1) 自治会費（自治会から住民への請求）

- ① 公的募金（赤十字、他）
- ② 加入団体の会費（学校後援会、自治振興会、他）
- ③ 助成金（壮年会、婦人会、老人会）
- ④ イベント費用（祭花火、味覚祭）
- ⑤ 神社、集会所維持管理費



いろんな改善を重ねて金額は下がってきました。
自治会費は現在は2段階の金額となっています。

一般的な世帯	15,000円×2回
特別な事情で減額が妥当な世帯	13,000円×2回

2) 自治会から住民への支払い

① 自治会役員報酬

自治会長	1人	100,000円×2回
自治委員	3人	15,000円×2回
他役員	2人	15,000円×2回
班長	5人	15,000円×2回

熊無では、秋にお休み処くまなしで味覚祭が行われているんだ。



② 自治会から依頼した作業の協力金

作業1時間当たり600円の協力金を支払います。

安価ですが、暮らしやすい地域づくりに対しての協力金です。

3) 自治会と関係ある団体へ住民からの支払い

支払うのは住民全員ではありません。以下条件対象者のみが支払います。

- ① 交通安全協会賛助金：自動車運転者がいる家庭が支払います。
- ② 上庄谷バス協力金：寝たきり以外の家庭が支払います。
- ③ 他地区掛作万雑：他地区の農地利用者が利用面積相当額を支払います。

地域の組織

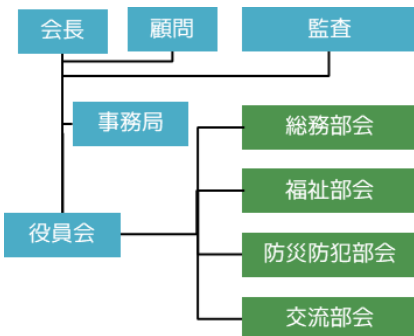
村全体の自治運営を行う自治会の他に、老人会(親和会)、壮年会、婦人会、青年団、消防団、自主防災会、交通安全協会、社会福祉協議会などがあります。

また、令和元年度には、地域の機能維持や活性化を図るコミュニティ組織として、周辺の4カ村が連携して運営する「明和地域づくり協議会」が設立されました。

その他にも、地域の高齢者が集い、交流する場づくりに取り組む「茶論(さろん)」や、富山県の移住者受入モデル地域の認定を受けて移住促進に向けた取組を行う「ろんくま移住促進委員会」などが活動しています。



明和地域づくり協議会 (地域づくり計画より抜粋)



役員等の決め方

熊無の場合

自治会役員の決定は2月開催の通常総会（全員参加；定足数半数）決議事項となる。通常総会に先行して候補者を事前に準備します。

役職	人数	選出方法
自治会長	1名	自治会執行部で協議して選出します、それを本人の合意を得て次期自治会長候補者とします。
自治委員	3名	上地区2名、下地区1名を選出。 地区別に、現自治委員と当該班長が協議して選出します。それを本人の合意を得て次期自治委員候補者とします。
班長	5名	各班内で協議して選出し、本人の合意により次期班長、次期副班長の候補者とします。
副班長	5名	任期は1年なので副班長の次の年度は班長となる。
顧問	1名	新自治会長の候補者が必要と判断した場合、現自治会長に顧問就任を依頼して候補者とします。
監事	2名	自治会執行部で協議して選出します、それを本人の合意を得て次期監事候補者とします。

以上役員案を通常総会に提出し、承認を得ることにより決定します。

自治会会合

会議名	時期、条件	参加者
月例班長役員会	毎月	会長、自治委員、班長
通常総会	2月	熊無全員（定足数：過半数）
臨時総会	要求により自治会長が決定	熊無全員（定足数：過半数）

その他役員

中山間地代表1名
各組織・団体長は関係機関で協議

※毎月第2土曜日の夜に班長・役員会を開催

自治会長のしごと

- ✓ 定期的に（ほぼ毎月）班長会等を開催し、活動経過や活動予定について班長、役員と情報共有、相談する。
- ✓ 道の修繕など、意見を取りまとめて市に要望する。
- ✓ 行政や各種団体の会議等に、村を代表して出席する。
- ✓ 住民へのお知らせ事項を、広報などで閲覧する。

班長のしごと

- ✓ 班長会に出席し、内容について班員に共有する。
- ✓ 年に2回程、資源ごみや粗大ごみ当番として、回収時に立ち会う。

論田の場合

自治会役員は、通常総会で決定し承認されます。通常総会は、毎年度決算終了後1か月以内に開催します。役員の任期は1年ですが、再任を妨げません。

役職	人数	選出方法
自治会長	1名	総会において会員の中から選任し、総会の承認を受けて就任します
自治会長代理	1名	原則として前任自治会長が務めます
副自治会長	2名以内	運営委員の中から互選により1名を選出し、自治会長が必要と認めた場合はもう1名を置くことができます
会計	1名	副自治会長の中から自治会長が選任します
書記	1名	運営委員の中から互選により選出します
公民館会計	1名	同上
運営委員	3名	1～2、3～4、5～7の班長から、互選により各1名を選出します
班長	7名	各班において1名を選出します
監事	2名	総会において会員の中から選任します
相談役	1名	同上

自治会会合

会議名	時期、条件	参加者
班長会	年に9回	自治会役員
運営委員会	年に4回	自治会長、自治会長代理、運営委員、相談役
通常総会	1～2月	会員
臨時総会	請求のあった時	同上

その他役員

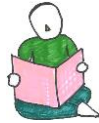
公民館主事、宮総代、宮当番、中山間直払、多面的機能支払、推進協議会、農協総代、生産組合長、森林組合、国道415号線期成同盟など



神社・お寺関係

神社は自治会が管理しています。寺はいずれも門徒の協力のもと住職が管理しています。報恩講、祠堂経等の法要があります。

論田



神社：八幡社

論田は八幡社1社のみ

自治会と宮総代、宮当番が管理運営を行っています。

寺院：光傳寺、願正寺の2寺（いずれも浄土真宗本願寺派）

光傳寺（かみのてら）は、論田地区と鞍川、氷見、高岡市守山、羽咋市若部の門徒が多数を占めています。

願正寺（しものてら）の門徒は、論田地区と熊無地区、中村地区、羽咋市千石町ほか多数あります。

熊無

十柱神社

（とばしらじんじゃ）



専徳寺（せんとくじ）



神社：十柱神社

熊無には以前4社（嶽の宮、諏訪社、諏訪白山社、熊野社）があって、それが約100年前に合祀され十柱神社となりました。元4社の地区代表が宮総代として祭礼の運営を行っています。年間5回の祭礼では事前に自治会の5つの班が順番に境内と周辺の掃除を行います。

寺院：専徳寺（浄土真宗本願寺派）

専徳寺の門徒は、地元熊無が半数・隣接する谷屋等他地区が半数の構成となっています。

八幡社（はちまんしゃ）



光傳寺（こうでんじ）



願正寺（がんしょうじ）



集落の主な年間行事・共同作業

月	熊無	論田
1月	元旦祭 壮年会左義長 出初式一斉放水	元旦祭 家祈祷 出初式一斉放水
2月	通常総会	通常総会 村御講
3月	祈年祭	祈年祭
4月	春祭り 花の里熊無ウォーク	春祭り
5月	県・市への要望事項提出	県・市への要望事項提出
6月	地区内花苗植栽	地区内花苗植栽
7月	市内一斉清掃	市内一斉清掃
8月	納涼祭	納涼祭 盆の草刈り
9月	秋祭り、諏訪祭 獅子舞奉納、花火大会	秋祭り 獅子舞奉納、花火大会
10月	壮年会バスハイク	村御講
11月	新嘗祭 お休み処くまなし 晩秋の 味覚祭	新嘗祭
12月	壮年会総報恩講	

4月頃から10月頃にかけては、自治会以外にも、壮年会や農業関係者により、草刈りや側溝清掃があります。
また、各班持ち回りで公民館清掃があります。



冠婚葬祭

結婚

長男が嫁をもらう場合、以前は結婚式披露宴に班の人を招待していました。また、結婚などのお祝い事があったご家庭では、秋祭りに特別に獅子舞演舞のお祝い席を設けていました。現在はそれにこだわらないで各自の判断で自由に行っています。



葬式

村内の葬儀では家の誰かが通夜又は本葬にお参りすることが一般的です。葬儀が発生する場合、班内の人は通夜、葬儀の手伝いをします（参列者受付、香典集計、等）葬儀はほとんどの場合市内葬儀場で行います。



祭礼

祭りは自治会主催で年間5件あります。

祭では神社で神事が執り行われます。中でも秋祭りは特別です。神事後、集会所にて集落総出で懇親会を行います。

懇親会と並行して、青年団・壮年会が協力して獅子舞奉納があります。獅子舞は前年に結婚式等のおめでたい人のご祝儀(花)で演舞します。



集落の施設・お店等

分野	名称	住所	電話	内容
施設	天狗林健康広場	熊無2279	76-2017	公園（有料施設…テニス、ファミリーゴルフ、バーベキュー）
	お休み処くまなし	上余川5198-1	76-1180	地元特産品の直売場
	藤箕製作伝承の館	熊無142	76-1301	藤箕づくりの後継者養成所
店舗	JA氷見市双光支所	熊無205-1	76-1301	農業資材・日用品の販売、金融、農業指導
	まんがい家	熊無1182	090-7589-5932	タイ料理、アジア・エスニック料理、東南アジア料理
	ジビエ&まいどはや	熊無1227	76-2003	ラーメン、定食、ジビエ、その他
事業所	(有)畑尻組	熊無126	76-1020	建設工事、一般土木建築工事
	畑尻自動車板金	熊無824	76-1331	自動車、農業機械等の販売と修理
	上屋建具	熊無283	76-1381	建具・サッシ工事
	山崎建築	論田4710	76-1636	建築一式工事
	なごみ鍼灸院	論田3267	76-2039	鍼、灸、マッサージ
	食彩ふるさと	論田2054	090-5687-2655	もち加工品の製造・販売
	瀬戸設備	論田955	76-1511	管工事、電気工事

天狗林健康広場



お休み処くまなし



藤箕製作伝承の館



JA氷見市双光支所



まんがい家



ジビエ&まいどはや



病院

市内では、金沢医科大学付属氷見市民病院が最も大きい病院です。NPOバスのルートにも入っており、バスを利用して通院する高齢者もいます。NPOバス経路内には内科、眼科等の開業医院もあり、活用されています。

富山だけじゃない、石川だって生活圏内

日用品のお買い物

日用品について、買い物は氷見市や羽咋市のスーパーに行く人が多いです。高岡市や金沢市へのアクセスも良いため、そちらの大型のショッピングモールを利用する人も多いようです。また、車を持たないお年寄りには移動スーパーの「とくし丸」を利用されている方も多いです。スーパーで取り扱っている新鮮な魚、肉、野菜、果物、惣菜などの生鮮食品、パン、お菓子、飲料、調味料だけでなく、お花、トイレトペーパーや文具などの日用品も購入することができます。ろんくまには週に1回（木曜日）程来ています。



熊無バス（NPOバス）

中山間地である論田熊無では、移動手段として、多くの人は自動車利用となります。自分で車を運転できない場合、車が手元にない場合など、熊無バス（NPOバス）が利用できます。

路線バスの廃止に伴い市役所の支援を受け、小型バス6台3路線で上庄谷協議会を立ち上げました。

3路線のひとつ、熊無バスはバス2台で地元（論田熊無）と氷見市街の間で、以下の運行をしています。通学、通院、買い物等の移動手段として利用されています。

1) バス運行時刻

下論田→氷見市街			氷見市街→下論田		
	始発駅（下論田）の発時刻	終点駅(氷見駅)の到着時刻		始発駅(氷見駅・氷見高校)の発時刻	終点駅(下論田)の到着時刻
1便	7:20	7:59			
2便	9:15	9:57	2便	10:30	11:12
3便	12:15	12:57	3便	13:10	13:59
4便	15:10	15:52	4便	17:00	17:49
			5便	19:05	19:54

2) 熊無バス利用料金

バスを利用する場合2通りの料金があります。

年間パスポート	30,000円
回数券（10枚）	4,000円



3) その他の財源

利用料金だけでバスを運行するのは困難です。料金以外に以下の財源があります。

①年会費

運行を地域全体で支援します。利用可能な世帯は上庄谷協議会の会員となり年会費を支払います。ほぼ全世帯が会員ですが、障害等で施設入所などバスを利用できない場合は会員になりません。

年会費	2,000円
-----	--------

②氷見市からの支援

運用費用の40%、バス車両購入等、市からの公的支援を受けています。

< 補足：国土交通大臣表彰 >

氷見市はNPOバス運行で積極的に地域を巻き込んだ運用をしているとのことで、上庄谷協議会及び、別のNPOバスの2団体は令和4年8月に国土交通大臣表彰を受けています。

ごみはちゃんと分別して、定められた日、決められた場所を守って出しましょう。

Q.ごみ出しの日は？

A.氷見市のごみ収集計画で決められた日です。

(例)「令和4年度ごみ収集計画表」より

- ・燃やせるごみ → 水曜・土曜日
- ・燃やせないごみ → 第1・3月曜日
- ・缶・びん・紙製容器包装・段ボール・新聞紙・雑誌類 → 第3月曜日
- ・プラスチック製容器包装 → 第1・3月曜日
- ・年2回収集するごみ(少し大きな資源ごみ → 6月と11月の第1月曜日)



Q.ごみ出しの場所は？

A.集落内で数か所、指定の場所が定められています。

詳しくは班長さん等にご確認ください。

Q.その他、気を付けることは？

A.論田ではそのごみを誰が出したかが分かるように、各戸に割り振られた番号をごみ袋に記入します。

その他、いつ、どんな種類のごみが捨てられるのかについては、氷見市から配布される「家庭ごみの分け方と出し方」をご確認ください。



氷見市HP
くらし・生活
ごみの出し方



➤ 資源回収

旧明和小学校プール側
プレハブ小屋にて、
常時回収しています。

- ・新聞・雑誌
- ・ダンボール・アルミ缶

こどもに関する情報

毎月第2火曜日（変更の場合あり）旧明和小学校にて、地域子育てサークル「めいわんちゃーず」が活動しています。こどもに地元の友達を作りたい、子育て仲間同士のおしゃべりをしたい、子育てのいろいろな質問をしたい、母親としてスキルアップしたい、そんな方へおすすめです。参加無料、要予約。

保育園・幼稚園については、地元から車で約15分の距離にある「上庄保育園」「速川保育園」を利用するご家庭が多いです。もう少し離れた氷見市内中心部に近い保育園を利用するご家庭もあります。

「西の杜学園」は小学校と中学校の区切りをなくした1年生～9年生の小中一貫教育特認校です。1～4年生では音楽・体育・外国語活動など一部の教科は「教科担任制」となっています。5年生以上ではすべての教科が「教科担任制」です。また、市内で唯一ALT(外国語が母語である外国語指導助手)が常駐しています。これら特色ある教育体系から、校下の外からの通学児童も増えています。

また、保護者の皆様が就労等でお忙しい中、学校が終わった後や長期休暇など学校がお休みの日に、児童の皆さんが安全で楽しく過ごせる場所を「明和学童保育」が提供しています。旧明和小学校にあり、小学校から放課後に明和方面に行くバスに乗って来所できます。夏休みなどは送り迎えをお願いしています。

もしもの時に備えて

災害時・雪への対応

地震の際は最寄りの公民館、集会所、お寺（建物外）が避難場所となります。土砂災害時には西の杜学園が避難場所となりますが、村から少し距離があるため、状況によって判断が必要となります。

雪については北国の宿命で、道路は除雪車が公的に除雪を行っていますが、道路から自宅の間、自宅の周辺は各戸で除雪しています。スコップやスノーダンプのほか、私有除雪機で除雪するご家庭もあります。また、屋根雪が落ちて家の窓ガラスを割らないよう「雪囲い」をする家もあります。

ふるさとのろんくま弁

論田・熊無を訪れると、人々の何気ないふだんの会話の中で、ユニークなろんくま弁に出会えます。面白い言葉や言い回しは無数にあり、この地域を象徴する方言です。

ろんくま弁	意味	ろんくま弁	意味	ろんくま弁	意味
アワイサ	すき間	ザイ、ザイゴ	田舎	ネグサイ	腐った匂い
アイソクナイ	淋しい、つまらない	シコサイ	生意気	ネマル	座る
アッカリ	安心	シチベタ	太もも	ハガヤシイ	くやしい
アンマ	長男	シツタルコイ	湿っぽい	ハシカイ	賢い、むずかしい
イッケ	親類	ジャーマ、ジャーサ	妻、奥さん	ヒザナカ	日中、真昼
ウシナカス	紛失する	ジンダハン	お巡りさん	ヒネクラシイ	地味、老ける
オイソ	遠方	ジェン	お金、銭	ヘシナイ	遅い、もどかしい
オガス	壊す	ソーケ	そうですか	ヘシテ	一日
オジ	次男	ソイアイ	配偶者	ヘダイテ	急いで
オゾイ	悪い、粗悪	タータ	女の子	ヘンツブス	踏みつぶす
オツケ	みそ汁	タイソ	つらい、面倒	ヘンマカラ	午後から
オッチャウチ	私の家	ダダクサ	ぞんざい、乱雑	ボン	男の子
オードナ	ぞんざいな	ダラ、ダラブツ	ばか、愚か者	ボンボ	おんぶ
オトマシイ	惜しい	ダンナイ	要らない、不要	マタイスル	片づける、始末する
カイモチ	おはぎ、ぼたもち	チョッコシ	少し	ママ	ご飯
キカン	勝気	チント	じっと、おとなしく	ムコワレ	一周忌
キツツイ	丈夫、強い	ツグサイ	後妻	ムツシャケル	腹が立つ
ギャワズ	カエル	デカイト	たくさん、大量に	メロ、メロドモ	女、女たち
キンノ	昨日	テキナイ	苦しい、つらい	モクショナ	気の荒い、乱暴な
ゲス	お尻、最下位	デングルマ	かたぐるま	ヤコイ	やわらかい
ゲットクソ	最後、ビリ	ドクショ	意地の悪い	ヤメク	叱る、怒る
ゴタムク	理屈をいう	トッチ	他人	ヨハレル	食事を招待される
ゴツツォ	ごちそう	ナットンナイ	何ともない	ヨトギ	お通夜
ゴボ	真宗のお寺	ナーン	いいえ	ヨメドリ	結婚式
コワクサイ	生意気	ナンジャシテ	どういたしまして	ワラッチャ	お前たち

ろんくま 集落の教科書

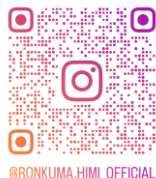
2023年2月10日 初版第1刷発行

ろんくま移住促進委員会

<https://www.ronkuma.com>



ろんくま公式HP、LINE、
インスタグラムでは、
本誌でお伝えしきれなかった
最新情報や、集落の日常、
イベント情報などを
紹介しています。
ぜひご覧ください！



ろんくま公式 LINE
リッチメニュー

公式Instagram

ホームページ



ホームページ



Instagram



行事予定

行事予定
公民館予約状況

電子回覧板



回覧板



広報ひみ



ごみ出し

ごみ分別検索

広報ひみ